

白浜試験地のカミキリムシ目録

上 中 幸 治・羽 谷 啓 造・上 中 光 子

要 旨

白浜試験地において、これまでに農林害虫でもあるカミキリムシを42種採集することができた。そのカミキリムシの目録とデータ、および加害樹種について述べる。

は じ め に

試験地は紀伊半島の西岸に位置し、海岸近くから海拔158mの北斜面にある。試験地設定当時(1950年)は天然林の大部分が薪炭林としての皆伐跡地で、萌芽した広葉樹とウラジロやコシダなどのシダ植物が混生し、僅かに不良形質なアカマツが点在していた。その後、1970年頃からマツクイムシの被害をうけ、アカマツを主とする林分が次第にヒメユズリハ、ウバメガシ、クロバイ、ヤマモモ、タイミンタチバナ、コナラなどが優占する林分に変化し、全体的に照葉樹の景観を呈している。試験地に生育する植物に関しては、1987年に上中ら¹⁾によって自生植物109科450種(木本108種)が記録されている。一方導入種も、1982年に吉川ら²⁾の調査によれば、30科58属368種が生育していることが報告されている。著者らは、この試験地のなかで農林害虫でもあるカミキリムシを1975~1995年にかけて42種採集することができた。今回確認できた42種の採集データと加害樹種についてまとめてみた。なお、カミキリムシの同定については本学熱帯農学専攻の渡辺弘之教授にご指導いただくとともに、貴重なご助言をいただいた。厚く御礼申し上げる。

白浜試験地のカミキリムシ

<i>Prionus insularis</i> Motschulsky	ノコギリカミキリ
10.VI.88	地上歩行
22.VI.95	灯火飛来
<i>Marthaleptura scotodes</i> (Bates)	ツヤケシハナカミキリ
11.V.75	クロバイ花上
26.V.92	ヒマラヤピラカンサ花上

<i>Leptura arcuata</i> Panzer	ヤツボシハナカミキリ
8.V.92	ヒマラヤピラカンサ花上
30.VI.80	灯火飛来
<i>Spondylis buprestoides</i> (Linne)	クロカミキリ
29.VII.94	地上歩行
6.IX.95	灯火飛来
20.IX.95	灯火飛来
<i>Xystrocera globosa</i> (Olivier)	アオスジカミキリ
18.VI.88	灯火飛来
18.VI.94	モリシマアカシアの枯枝
<i>Pseudaolesthes chrysothrix</i> Bates	キマダラカミキリ
24.V.91	灯火飛来
9.V.95	飛行中
<i>Allotraeus sphaerioninus</i> Bates	トビイロカミキリ
10.VI.80	灯火飛来
<i>Stenygrinum quadrinotatum</i> Bates	ヨツボシカミキリ
4.VI.75	灯火飛来
<i>Leontium viride</i> Thomson	ミドリカミキリ
28.IV.88	オオカナメモチ花上
9.V.92	ヒマラヤピラカンサ花上
<i>Palaeocallidium rufipenne</i> (Motschulsky)	ヒメスギカミキリ
27.IV.88	ヒノキ丸太上歩行
25.IV.94	スギ丸太上歩行
<i>Xylotrechus emaciatu</i> s Bates	ニイジマトラカミキリ
20.VII.75	広葉樹伐採枝上
<i>Clytus melaenus</i> Bates	シラケトラカミキリ
10.VI.80	広葉樹伐採枝上
<i>Cyrtoclytus caproides</i> (Bates)	キスジトラカミキリ
10.VI.75	ハンノキ伐採枝上
<i>Chlorophorus japonicus</i> (Chevrolat)	エグリトラカミキリ
3.VI.75	モリシマアカシア伐採枝上
5.VI.95	モクマオ枯枝上
<i>Grammographus notabilis</i> (Pascoe)	キイロトラカミキリ
10.IV.80	コナラ伐採枝上
<i>Chlorophorus quinquefasciatus</i> (Castelnau et Gory)	ヨツスジトラカミキリ
15.VI.88	広葉樹伐採枝上
22.VI.94	メラノキシロンアカシア丸太上
<i>Purpuricenus temmincki</i> Guérin-Meneville	ベニカミキリ
4.V.94	ヒマラヤピラカンサ花上

31.V.95	飛行中	
<i>Purpuricenus spectabilis</i> Motschulsky		ヘリグロベニカミキリ
12.VII.82	ヒマラヤピラカンサ花上	
25.IV.94	オオカナメモチ花上	
<i>Purpuricenus lituratus</i> Ganglbauer		モンクロベニカミキリ
20.V.80	飛行中	
<i>Dere thoracica</i> White		ホタルカミキリ
2.VI.75	モリシマアカシア伐採木上	
25.IV.94	フサアカシア伐採木上	
<i>Mesosa longipennis</i> Bates		ナガゴマフカミキリ
19.VII.75	ヌルデ枯枝上	
20.VI.94	オガタモノキ枯枝上	
30.VI.95	飛行中	
<i>Mesosa hirsuta</i> Bates		カタシロゴマフカミキリ
10.VI.80	広葉樹伐採枝上	
<i>Aulaconotus pachypezoides</i> Thomson		タテジマカミキリ
13.VII.89	カクレミノ幹をかじる	
29.V.95	カクレミノ枝上	
<i>Niphona furcata</i> Bates		ハイイロヤハズカミキリ
24.V.91	灯火飛来	
<i>Pterolophia caudata</i> (Bates)		トガリシロオビサビカミキリ
3.VI.75	フジ枯枝上	
<i>Pterolophia rigida</i> (Bates)		アトモンサビカミキリ
26.IV.94	広葉樹伐採枝上	
4.VI.95	ハゼノキ枯枝上	
<i>Anoplophora malasiaca</i> (Thomson)		ゴマダラカミキリ
15.VII.80	サルスベリ若枝をかじる	
14.VI.95	ナワシログミ枝をかじる	
<i>Eupromus ruber</i> (Dalman)		ホシベニカミキリ
10.V.82	クス若枝をかじる	
20.V.94	タブノキ若枝をかじる	
20.VII.94	タブノキに産卵	
<i>Uraecha bimaculata</i> Thomson		ヤハズカミキリ
13.VII.89	ヒメユズリハ枯枝上	
20.V.94	アカメガシワ枯枝上	
<i>Monochamus alternatus</i> Hope		マツノマダラカミキリ
20.VI.89	アカマツ若枝をかじる	
<i>Monochamus grandis</i> Waterhouse		ヒゲナガカミキリ
10.VII.80	灯火飛来	

<i>Monochamus saltuarius</i> Gebler	カラフトヒゲナガカミキリ
14.V.75 テーダマツ林のリタートラップ内	
<i>Monochamus subfasciatus</i> Bates	ヒメヒゲナガカミキリ
16.VI.94 ウメの枯枝上	
<i>Acalolepta luxuriosa</i> (Bates)	センノカミキリ
13.VII.89 タラノキ葉柄をかじる	
17.VII.95 タラノキ枝上	
<i>Batocera lineolata</i> Chevrolat	シロスジカミキリ
20.VI.75 イヌビワ枝をかじる	
<i>Apriona japonica</i> Thomson	クワカミキリ
16.VII.82 アコウ枝をかじる	
<i>Rhodopina lewisii</i> (Bates)	セミスジコブヒゲカミキリ
10.VI.75 広葉樹伐採木上	
<i>Rhopaloscelis unifasciatus</i> Blessig	ヒトオビアラゲカミキリ
18.V.92 アカメガシワ伐採枝上	
31.V.95 シナアブラギリ伐採木上	
<i>Leiopus stillatus</i> (Bates)	ゴマダラモモブトカミキリ
4.VI.95 シナアブラギリ枯枝上	
<i>Oberea japonica</i> (Thunberg)	リンゴカミキリ
10.VI.88 セイヨウバクチ葉上	
31.V.95 オオシマザクラ葉上	
<i>Epiglenea comes</i> Bates	ヨツキボシカミキリ
20.VII.94 スルデ枯枝上	
<i>Bacchisa fortunei</i> (Thomson) subsp. <i>japonica</i> (Gahan)	ルリカミキリ
21.V.75 オオカナメモチ葉上	
24.V.92 飛行中	

加 害 樹 種

白浜試験地内で確認されたカミキリムシの加害樹種は次の通りである。

ヒメスギカミキリ……………スギ
 タテジマカミキリ……………カクレミノ
 トガリシロオビサビカミキリ……………フジ
 ゴマダラカミキリ……………ナワシログミ, サルスベリ
 ホシベニカミキリ……………タブノキ, クス
 マツノマダラカミキリ……………アカマツ, クロマツ, テーダマツ, スラッシュマツ
 センノカミキリ……………タラノキ
 クワカミキリ……………アコウ
 リンゴカミキリ……………オオシマザクラ, セイヨウバクチノキ

今回、採集された42種のカミキリムシは、奈良^{3) 4)}や渡辺ら^{5) 6)}の報告資料によると、ごく普通種と言われるカミキリムシである。そのなかで、マツノマダラカミキリは試験地内でも異常発生し、その後食については古野ら⁷⁾によって報告されている。

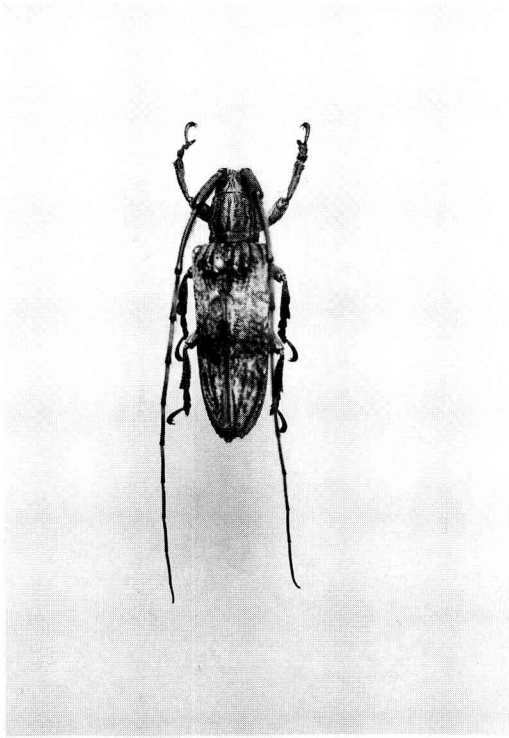
これまでのカミキリムシは、作業中及び灯火飛来などから採集したものであり、今後まだまだ追加記録されるものと思われる。

引用文献

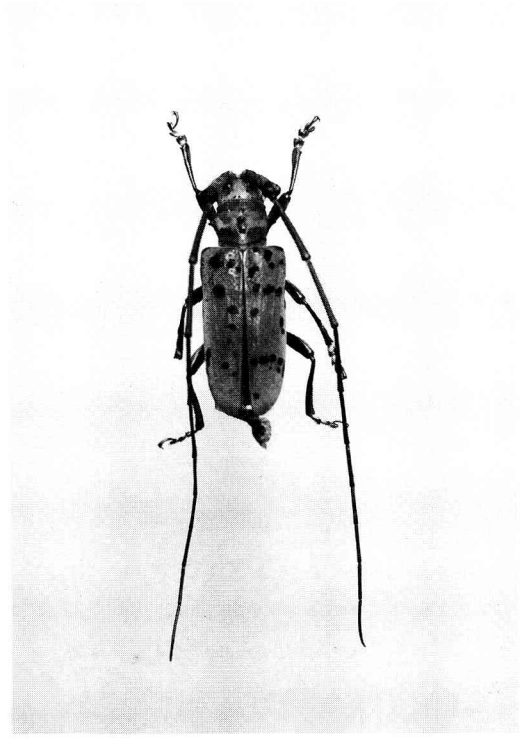
- 1) 上中幸治・羽谷啓造・上中光子(1987) 白浜試験地自生植物目録. 京大演集報. 17. 25-42.
- 2) 吉川勝好・上中幸治・羽谷啓造・那須孝治・上中光子(1982) 京都大学白浜試験地に導入された外国樹種とその生育状況. 京大演集報. 14. 30-71.
- 3) 奈良 一(1988) 新和歌山県産天牛虫科目録(Ⅰ). 南紀生物. 30(2). 98-107.
- 4) 奈良 一(1989) 新和歌山県産天牛虫科目録(Ⅱ). 南紀生物. 31(1). 53-59.
- 5) 渡辺弘之・四手井綱英(1965) 芦生演習林のカミキリムシ. 京大演報. 37. 1-7.
- 5) 渡辺弘之(1976) 芦生演習林のカミキリムシ. 京大演集報. 11. 9-29.
- 7) 古野東洲・上中幸治(1979) 外国産マツ属の虫害に関する研究. 第6報 マツノマダラカミキリ成虫の後食について. 京大演報. 51. 12-22.

参考書

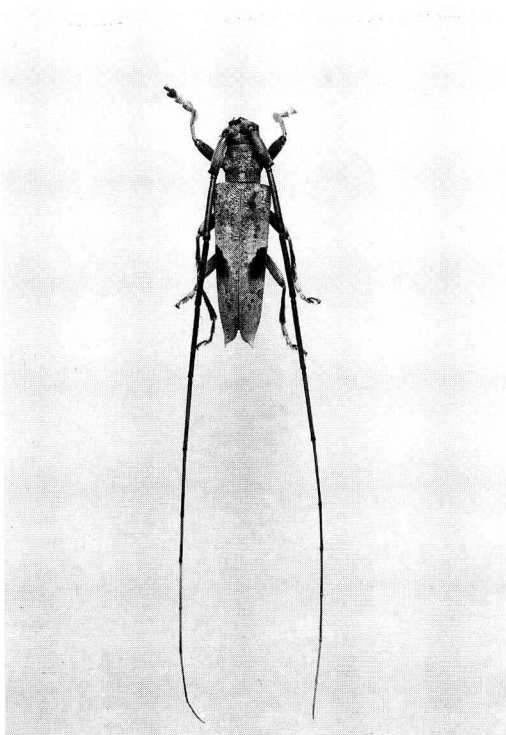
- 1) 日本甲虫学会(1955) 原色日本昆虫図鑑 甲虫編. 274pp, 保育社, 大阪.
- 2) 小島圭三・林 匡夫(1969) 原色日本昆虫生態図鑑 I カミキリ編. 302pp, 保育社, 大阪.



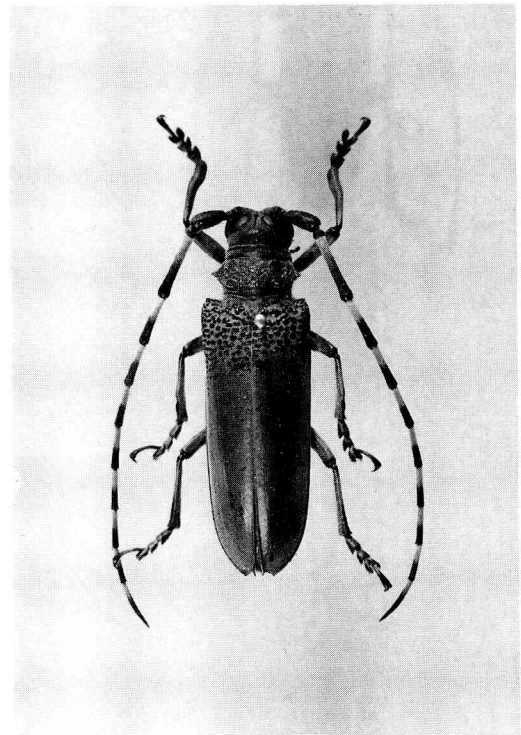
A *Aulaconotus pachypezoides* Thomson
タテジマカミキリ



B *Eupromus ruber* (Dalman)
ホシベニカミキリ



C *Uraecha bimaculata* Thomson
ヤハズカミキリ



D *Apriona japonica* Thomson
クワカミキリ